



特集テーマ

おススメ!

行事の過ごし方



豆まきをやってみよう!

節分は、冬と春の区切りとなる日に邪気や悪いものを落として、幸運を呼び込む為に始まりました。子ども達には「春が来るんだよ。隠れている鬼を追い出す為に、大きな声で「鬼は外」「福はうち」と言って豆をまこう!」と伝えましょう。

鬼とは、人の心に住む「負」の感情そのものを表しています。どうやら本当に豆まきをすべきは大人でしょうね。



最近、近所の手前なかなか大きな声で「鬼は外」とはできない事情があり、恵方巻を食べる習慣が根付きだしていると聞きます。しかし、ここはあえて提案です。やりましょうよ。

「鬼は外」と玄関に声を大きく出して、少しだけまいたら、「福は内」と「素敵な春が来ますように」と願いながら家の中にまきましょう。鬼のお面は誰かがつけずにどこかに置いて目印にしてもいいですね。まだお子様が小さい内は鬼の面を使わなくてよいのではないのでしょうか。

「健康で幸せに過ごせるように、自分の歳より1個多く豆を食べるといいんだって。」と行事の約束事を伝えたり、「鬼は悪いというけど、オニヤンマやおにゆりなんて大きなものという意味もあるんだよ」と教えてあげることも良いかもしれませんね。

